

	オンライン会場1(企画プログラム)	オンライン会場2(企画プログラム)
8:30	入室 8:30～	
8:40		
8:50		
9:00		
9:10	開会 9:00～9:15(15分)	入室 10:10～
9:20	基調講演 9:20～10:20(60分)	
9:30		
9:40	心理臨床におけるケアマネジメント	
9:50	講師:近藤直司(大正大学名誉教授)	入室 10:10～
10:00	司会:西脇喜恵子(東京公認心理師協会)	
10:10		
10:20	(休憩10分)	
10:30	招待講演1 10:30～12:00(90分)	大会企画シンポジウム1 10:30～12:00(90分)
10:40	トラウマの理解とそのケア:環状島モデルを用いて	産業領域の様々な働き方と社会における貢献
10:50		
11:00	講師:宮地尚子(一橋大学大学院社会学研究科特任教授)	コーディネーター:竹林一恵(東京公認心理師協会 産業領域委員会)
11:10	司会:大迫久美恵(東京公認心理師協会)	シンポジスト:瀬戸山聡子(帝京平成大学 健康メディカル学部 心理学科)
11:20		シンポジスト:佐藤雄太(都内自動車メーカー)
11:30		シンポジスト:後藤充(H.U.グループホールディングス株式会社)
11:40		シンポジスト:福田潤也(MURC(三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社))
11:50		
12:00	昼休み 12:00～13:00(60分)	昼休み 12:00～13:00(60分)
12:10		
12:20		
12:30		
12:40		
12:50		
13:00	大会企画シンポジウム2 13:00～14:30(90分)	大会企画シンポジウム3 13:00～14:30(90分)
13:10	心理職の情報共有のあり方と倫理	人生100年時代の心理臨床－高齢者領域で公認心理師に求められること－
13:20		
13:30	コーディネーター:伊藤直文(大正大学)	コーディネーター:小野寺敦志(国際医療福祉大学)
13:40	シンポジスト:佐藤岳(東京公認心理師協会 産業領域委員会)	シンポジスト:秋山正子(暮らしの保健室)
13:50	シンポジスト:上田将史(志木市精神保健福祉をすすめる会/亀田総合病院)	シンポジスト:北村世都(聖徳大学)
14:00	シンポジスト:小林友也(東京都公立学校スクールカウンセラー)	シンポジスト:梨谷 竜也(社会医療法人ベガサス 馬場記念病院)
14:10	シンポジスト:松島雅美(一般社団法人国際メンタルビジョントレーニング協会代表理事/埼玉大学 理工学 研究科 共同研究員(先端産業国際ラボ))	
14:20		
14:30	(休憩10分)	(休憩10分)
14:40	大会企画シンポジウム4 14:40～16:10(90分)	大会企画シンポジウム5 14:40～16:10(90分)
14:50	対人援助職のストレスケア-支援者支援の視点から－	私設相談事始め－事業所づくりの工夫－
15:00		
15:10	コーディネーター:池田美樹(桜美林大学リベラルアーツ学群)	コーディネーター:久持修(やまき心理臨床オフィス)
15:20	シンポジスト:岡村宏美(高槻赤十字病院)	シンポジスト:山口剛史(NPO法人カウンセリングオフィスSARA)
15:30	シンポジスト:野村れいか(九州大学)	シンポジスト:福地周子(こころの相談室ねこのて)
15:40	シンポジスト:樋口亜瑞佐(大阪公立大学/カウンセリングラボSORA)	シンポジスト:佐藤由佳利(心理相談オフィス る～しっど)
15:50		
16:00		
16:10	(休憩10分)	(休憩10分)
16:20	大会企画シンポジウム6 16:20～17:50(90分)	招待講演2 16:20～17:50(90分)
16:30	教育相談室事業を受託して－自治体との関係作りを通して、教育相談室のあり方を考える－	調和と心理職 分断と葛藤の歴史を踏まえて
16:40		
16:50	コーディネーター:吉田章子(東京公認心理師協会/清瀬市教育相談室)	講師:東畑開人(白金高輪カウンセリングルーム)
17:00	シンポジスト:土井麻子(東京公認心理師協会/清瀬市教育相談室)	講師:信田さよ子(原宿カウンセリングセンター)
17:10	シンポジスト:石井桂(東京公認心理師協会/清瀬市教育相談室)	
17:20	シンポジスト:森克則(東京公認心理師協会/清瀬市教育相談室)	
17:30	シンポジスト:宮野将史(清瀬市教育委員会)	
17:40		
17:50	(休憩10分)	
18:00	クロージングイベント(18:00～18:20)	
18:10		
18:20		

オンライン会場3	オンライン会場4	オンライン会場5
入室 9:10～	入室 9:10～	入室 9:10～
口頭発表1 教育・発達支援領域 9:20～10:20(60分) 座長:鎌田温子(東京公認心理師協会) O1-1:不登校でフリースクールに通う子ども達を対象とした社会性と情動の学習(SEL)を目的としたワークショップの取り組みとその効果－演劇的手法を用いて－ O1-2:学校生活適応に困難を抱える子どもの家族～いわゆる不登校児童・生徒の父親に関するNarrative Review～ O1-3:幼児の人物画描出の発達と情緒の発達との関連性について	口頭発表2 高齢者領域 9:20～10:20(60分) 座長:井古田大介(東京公認心理師協会) O2-1:もの忘れ外来などにおける神経心理学的検査と運転可否判断 O2-2:シニアスポーツ教室の同世代・世代間相互作用と自己効力の形成 O2-3:「思っていたより90歳代は元気です」と語る高齢期女性のライフレビューー一語り手と聴き手の相互のエンパワメントとケアにおける相互性を中心に二	口頭発表3 産業領域 9:20～10:20(60分) 座長:新満奈緒子(東京公認心理師協会) O3-1:新規採用者は希望の職種に配置すれば退職しないのか?－人事データを用いた生存時間解析による検討 O3-2:多拠点企業における企業内EAPの再構成:心理専門職の実践と、企業がもつ個別課題の解決を目指した統括的役割 O3-3:海外労働者および企業の支援のための多職種連携の実践について
(休憩10分)	(休憩10分)	(休憩10分)
自主企画シンポジウム1 10:30～12:00(90分) 演題名:臨床の疑問を研究へー現場で感じたことを研究の問いにつなげる試み 筆頭者:高橋哲 司会:野村れいか、吉村雅世 話題提供:辺土名優美子、中村祐貴 指定討論:森丈弓、新井雅、飯田敬晴	自主企画シンポジウム2 10:30～12:00(90分) 演題名:母子生活支援施設の心理職－25年の軌跡と未来－ 司会:代裕子 話題提供:代裕子、酒井茂樹、篠崎絵里、川島真 指定討論:岩崎美奈子	自主企画シンポジウム3 10:30～12:00(90分) 演題名:対人関係療法(IPT)がつなぐ医療と心理支援 司会:岩山孝幸 話題提供:海野素麗、前川浩子、利重裕子 指定討論:安達圭一郎
昼休み 12:00～13:00(60分)	昼休み 12:00～13:00(60分)	昼休み 12:00～13:00(60分)
自主企画シンポジウム4 13:00～14:30(90分) 演題名:ピア・グループスーパービジョンの実践 司会:三國牧子 話題提供:中鉢路子、小池綾乃、川上萌、神原寛子、大熊洋平 指定討論:野島一彦	自主企画シンポジウム5 13:00～14:30(90分) 演題名:犯罪被害者等の支援における多職種連携協働とトラウマケア 司会:横田正久 話題提供:小澤優璃、服部知之、水野(齋藤)梓、堀越勝	自主企画シンポジウム6 13:00～14:30(90分) 演題名:コンパッションに焦点を当てた実践 司会:池田直矢 話題提供:石村郁夫、岸本久美子 指定討論:山藤奈穂子
(休憩10分)	(休憩10分)	(休憩10分)
口頭発表4 心理職養成・研修 14:40～15:40(60分) 座長:中里和弘(青森県公認心理師・臨床心理士協会) O4-1:公認心理師養成課程における医療領域実習の教育効果研究－実習前後比較と学年間比較からの検討－ O4-2:心理職の職業倫理研修プログラムの実践と検討 O4-3:心理支援職の「書く」ことについての課題	口頭発表5 行政における心理支援 14:40～15:40(60分) 座長:関谷直子(東京公認心理師協会) O5-1:基礎自治体の児童福祉における心理職の役割の現状と多職種連携や他機関連携①:市における心理職の役割に関する全国調査からみえてきたこと O5-2:基礎自治体の児童福祉における心理職の役割の現状と多職種連携や他機関連携②:市における心理職の役割に関するエリアンク調査からみえてきたこと O5-3:基礎自治体の児童福祉における心理職の役割の現状と多職種連携や他機関連携③:他機関他機関から見た基礎自治体の心理職とは	口頭発表6 多様な心理支援① 14:40～15:40(60分) 座長:平部正樹(東京公認心理師協会) O6-1:遷延するせん妄に非薬物療法が奏功した一事例～NBMIに基づく昼夜を通じた環境調整と心理的支援～ O6-2:身体疾患の治療と仕事の両立支援における心理職の役割－医療機関における活動の振り返りから O6-3:摂食障害元当事者の回復過程の検討
(休憩10分)		
口頭発表7 多様な心理支援② 15:50～16:50(60分) 座長:相馬香里(青森県公認心理師・臨床心理士協会) O7-1:キャリア発達におけるソーシャルサポートを障害と向き合いながら働く者はいかに認知したのか O7-2:オンラインカウンセリングによる里親への心理的支援の実践 O7-3:「AIでは物足りなかった」その理由を探る:セルフ支援経験者への質的インタビュー調査		